

都城市議会議長 様

提出日 令和4年5月27日
氏名 小玉 忠宏

研 修 報 告 書

以下のとおり研修の報告をいたします。

- 1 所属会派名 自由民主党有志会
- 2 研修名 選択的夫婦別姓制度について
- 3 受講場所 都城市コミュニティーセンター
- 4 受講日時 令和4年4月28日(木) 14:00～15:00

6 研修の感想

選択的夫婦別姓制度は政権与党であっても考え方が別れている。研修で理解出来たのは父母のいずれかの姓の選択の違いで、同一兄弟姉妹でありながら同一家族に複数の姓が同居。また、子どもは姓を選択できず、選び直しには法手続きが必要である事等が理解出来た。

感想として、同一家族に複数の姓が同居し複数の姓を背景にした文化(家風)の違いも同居することになる。したがって、家族の一体化や絆づくりの複雑化も想定できる。そこに再婚が重なればさらに複雑化が予想され、安心安全な家庭の平穏や地域社会の安心安全も危惧される。敗戦から75年を迎え日本の文化がさらに失われようとしている制度でもあると理解した。尚、内閣府の調査では別姓制度支持が28%、同姓維持が27%、通称使用42%の結果となっている。年齢層では若者層が肯定的で、家族に対する考え方も歴史や文化の違いにより異なりが起きているようにも感じる。

7 研修の成果及び市政への反映

夫婦別姓制度の要旨等が理解できた。市民の求めにも、夫婦別姓制度の在り方や自らの考え方について説明責任を果たす。議会活動に於いても判断材料として活かしたい。

8 添付資料

「選択的夫婦別姓に反対する3つの理由」

都城市議会議長 様

提出日 令和 4 年 5 月 27 日

氏名 徳留 八郎

研 修 報 告 書

以下のとおり研修の報告をいたします。

1 所属会派名

自由民主党 有志会

2 研修名

「夫妻別性」について

3 受講場所

都城 コミュニティセンター 1F
市立

4 受講期間

令和 4 年 4 月 28 日 (PM12:00) ~ 令和 4 年 4 月 28 日 (PM3:00)

5 研修内容

「夫妻別性」についての勉強会

6 研修の感想

今話題となっている家族間の重要課題解決に向けた。

7 研修の成果及び市政への反映

都城市議会議員及び三股町議会議員も共同で良い勉強会が

8 添付資料

それぞれの立場、家族間にも理解が深まると思う。
・研修画像等

都城市議会議長 様

氏 名 成合 円美佳

研 修 報 告 書

以下のとおり研修の報告をいたします。

1 所属会派名
自由民主党有志会

2 研修名
第1回保守系議員勉強会

3 受講場所
コミュニティーセンター大会議室

4 受講期間
令和 4年 4月28日(木) 14:00~15:30

5 研修内容
夫婦別姓制度について

6 研修の感想

選択的であれば夫婦別姓でもよいのではと思っていたが、夫婦別姓によって影響を受けるのは生まれた子どもで、父母のどちらの姓を名乗ればいいのかでもめた場合に、最終的に家庭裁判所が決めることになるなど、大きな問題に発展する可能性があり、表面上の勝手の良さだけでなく、慎重に判断するべきだと分かった。

7 研修の成果及び市政への反映

夫婦別姓を支持すると、まるでジェンダー平等と逆行しているかのような反応を市民からされることがあるが、そもそも、別姓という現行の法律には、女性側が姓を男性側に合わせないといけないなど、どこにもない。別に男性が女性の姓に合わせてもよいのである。どちらかにまとめる必要があるかないかを議論しているので、夫婦別姓とジェンダー平等は全く別物であることを発信していこうと思った。この見識から発展させ、ジェンダー平等といえ、同棲婚を認める自治体も出てきている。本市におけるジェンダー平等の取組についても調査しようとする。

8 添付資料
・研修画像等

—最高裁は「夫婦同姓」を2度支持しました—

(平成27年12月16日・令和3年6月23日)

わたしたちが

選択的夫婦別姓に反対する 3つの理由

- 1 ファミリーネームの消滅
- 2 「子供の利益」に反する
- 3 姓の「選び直し」で大混乱



